令和６年度 第１号

特殊詐欺通信

発行：宇都宮市
消費生活センター

● 市内特殊詐欺被害

宇都宮市では，１～３月の間に計５件の特殊詐欺被害が発生しています。

１件で３，５２３万円の高額な被害が発生しています。

○宇都宮３警察署管内の状況

	令和6年（1～3月）	
	件数	金額
中央署	2	345万円
東署	1	3,523万円
南署	2	505万円
計	5	4,373万円

※資料提供は栃木県警察本部

● 特殊詐欺の種類別被害

宇都宮市では，「架空料金請求詐欺」が多く発生しています。

携帯電話へのショートメールなどにより，金銭等をだまし取る架空料金請求詐欺が多発しています。

○特殊詐欺の種類・被害件数

	令和６年（１～３月）	
	件数	金額
オレオレ詐欺	1	500万円
架空料金請求詐欺	4	3,873万円
還付金詐欺	0	0万円
キャッシュカード詐欺盗	0	0万円
融資保証金詐欺	0	0万円
金融商品詐欺	0	0万円
計	5	4,373万円

※資料提供は栃木県警察本部

こんな相談・被害が発生しています！！

「太陽光発電の権利を譲ってほしい。」などという電話があり，これに承諾すると「名義貸しは犯罪だから解決金が必要。」などと言ってお金をだまし取る詐欺があった。・・・（東署）

パソコン使用中に「ウイルスに感染した」などのニセの警告画面でだますサポート詐欺の被害があった。・・・（南署）

携帯電話に電話料金に関するＳＭＳが届いた。そこに記載されていた電話番号に連絡したところ，「サイトの未納料金がある。携帯電話がウイルスに感染していて，第三者に被害が出ている。３００万円のサイバー保険に加入すれば，賠償金を保険で支払うことができる」等と言われ，現金３１５万円をだまし取られた。・・・（中央署）

息子や孫，従弟などを名乗り，「大事な書類が盗まれ，急きょお金が必要になった。」などとオレオレ詐欺の電話があった。・・・（南署）

不安なときは　消費生活センター（６１６－１５４７）
警察の相談ダイヤル（＃９１１０）へ